

メモリースティックリーダー/ライター

取扱説明書

ご購入いただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。




MEMORY STICK™

MSAC-US7

© 2002 Sony Corporation

P08

Windows 98/98SE/
2000をお使いのかたは

P10

Windows Me/XPを
お使いのかたは

P42

Macintoshをお使いの
かたは

P26
P29

リムーバブル ディスクが
表示されないときは

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

● 安全のための注意事項を守る

下記のをよくお読みください。

①この取扱説明書の注意事項

②お使いになるパソコンに付属の取扱説明書

● 故障したら使わずに、すぐにテクニカルインフォメーションセンターに修理をご依頼ください。

● 万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 変なにおいや音がしたら
- 内部に異物が入ったら
- 落としたり、破損したときは

テクニカルインフォメーションセンターに修理を依頼する

警告 表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



下記の注意事項を守らないと、おもわぬ**けが**をしたり、
周辺の家財に**損害**を与えたりすることがあります。

曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えない



注意

MSAC-US7の“メモリースティック”挿入口に異物を入れな
い

発煙・火災の原因となることがあります。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、テクニカルイ
ンフォメーションセンターにご依頼ください。



分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物
が入ったときはパソコンから本機をはずして、テクニカルインフォ
メーションセンターにご相談ください。



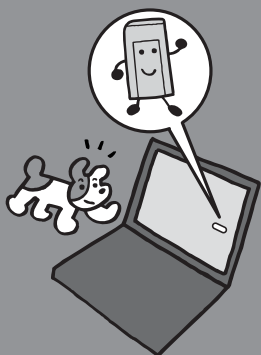
禁止

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準
に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用する
ことを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機
に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

メモリースティック リーダー/ライターで 簡単データ転送!

本機MSAC-US7を使って、“メモリースティック”の中にあるデータを高速でパソコンに転送できます。



“メモリースティック”をパソコンのリムーバブル ディスクとしても使用可能。

「リムーバブル ディスク」とは?

フロッピーディスクなどの記憶装置と同じように、ディスクを交換して使うことができるドライブです。読み書きのスピードが速く、簡単に取りはずせるのでデータの持ち運びにも便利です。

光学式マウスでらくらくマウス操作!

「光学式マウス」とは?

光学式センサーを使用するマウスです。読み取り部分にトラックボールを使わないので、レンズ部分をふき取るだけで簡単にメンテナンスができます。また専用のマウスパッドを必要とせず、膝の上や衣服の上でも使用できます。

使用上のご注意

本機を使用するときは、以下の点にご注意ください。

- 使用中、保管中にかかわらず次のような場所に置かないでください。故障や変形の原因となります。
 - － 炎天下や夏場の窓を閉めきった自動車内のように異常に高温になる所。
 - － 直射日光が当たる場所、熱器具の近く。
- 本機に付いた汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどは絶対に使用しないでください。本機が変形したり、故障の原因となります。
- 本機には発光ダイオードが付いており、高輝度で動作しています。本機下面の光を直視しないでください。
- 本機を使用する室内の温度が急激に変化すると、センサーのレンズ部分が結露することがあります。この場合は本機をパソコンから取りはずしレンズ部分を拭いてから使用してください。
- 以下のものの上でマウスを使用すると、読み取り認識率が低下することがあります。
 - － 鏡やガラスなど、光を反射するものや光沢があるもの。
 - － 文字・図形・写真・色柄の変化が著しいもの。
 - － 類似したパターンや柄が連続するもの。
 - － 凹凸の激しいもの。
- Macintoshをお使いの場合は、左・右のボタンは同一ボタンとなり、スクロール・オートパンニング・ズーム機能は使用できません。
- “メモリースティック”の不具合などによって記録・再生が正しく行われなかった場合、記録内容については保証いたしません。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録・消去などができなくなります。
- スタンバイ、サスペンド、および再起動をする場合は、“メモリースティック”を抜いてから行ってください。

もくじ

⚠警告・⚠注意

P ▶ 02

使用上のご注意

P ▶ 05

付属品を確かめる

P ▶ 07

各部の名前とはたらき

P ▶ 07

Windowsをお使いの場合

P ▶ 08

Windows Me/XPをお使いのかたへ

P ▶ 10

1 USBドライバーをパソコンにインストールする

P ▶ 11

2 2つのソフトウェアをパソコンにインストールする

P ▶ 14

3 本機をパソコンにつなぐ

P ▶ 20

推奨する本機のつなぎかた

P ▶ 23

4 “メモリースティック”を準備する

P ▶ 24

5 接続が完了したことを確認する

P ▶ 25

リムーバブル ディスクが表示されないときは

P ▶ 26

6 “メモリースティック”に記録した画像データを
パソコンにコピーする

P ▶ 30

画像データをパソコンで見するには

P ▶ 40

画像データのコピーが終わったら

P ▶ 41

Macintoshをお使いの場合

P ▶ 42

画像をパソコンに取り込んで編集しよう

P ▶ 44

マウスの使いかた

P ▶ 46

“メモリースティック”について

P ▶ 48

故障かな?と思ったら

P ▶ 51

主な仕様

P ▶ 52

アフターサービス

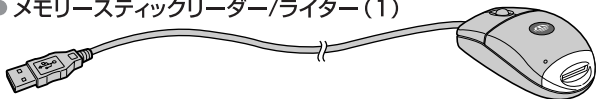
P ▶ 54



付属品を確かめる

ご使用になる前に、以下のものがすべてそろっているかご確認ください。

● **メモリースティックリーダー/ライター (1)**



● **CD-ROM (SPVD-008 USBドライバー) (1)**

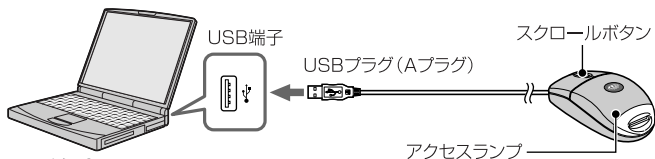
このCD-ROMには、以下のソフトウェアが入っています。

- USBドライバー
- Image Transfer
- PIXELA ImageMixer for Sony

● **取扱説明書 (1)** ● **保証書 (1)**

各部の名前とはたらき

本機のUSBプラグをパソコンのUSB端子に差し込みます。パソコン本体にUSB端子が複数ある場合は、どの端子でも使えます。



ご注意

- アクセスランプは“メモリースティック”にアクセスしているときに点灯または点滅します。“メモリースティック”にアクセスしているときは、絶対に“メモリースティック”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、USBプラグを抜いたりしないでください。“メモリースティック”の中のデータが壊れることがあります。
- 本機をパソコンから取りはずすときは、USBプラグ部分を持ってください。
- ケーブルを折り曲げたり、無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。



パソコンと接続しよう!

1

USBドライバーを
パソコンに
インストールする

この段階では本機を
接続しないでください。

P ▶ 11



本機を使って、「メモリースティック」内の画像を
パソコンに取り込みましょう。



Start!! ご使用の
OSは？

- Windows 98/98SE
- Windows 2000 Professional
(以下、「Windows 2000」)

付属のCD-ROMに入っているUSBドライバー
をパソコンにインストールしましたか？

No

Yes

2

2つのソフトウェアを
パソコンに
インストールする

「Image Transfer」
「PIXELA ImageMixer for Sony」

P ▶ 14

3

本機をパソコン
につなぐ

本機をパソコンのUSB
端子に接続します。

P ▶ 20

Windows 2000をお使いのかたへ
USBドライバーをインストール
するときは、Administrator権
限でログオンしてください。

用意するもの

- 付属のCD-ROM
(SPVD-008 USBドライバー)
- メモリースティックリーダー/ライター本体
- パソコン
- 撮影した画像の入った“メモリースティック”

- Windows Me
- Windows XP Home Edition / Professional
(以下、「Windows XP」)

付属のCD-ROMを使ってUSBドライバーをインストールする必要はありません。

P ▶ 10



6

“メモリースティック”
に記録した画像データを
パソコンにコピーする

パソコンを操作して、“メモリースティック”に入っている画像をパソコンにコピーします。

P ▶ 30

5

接続が完了した
ことを確認する

パソコンの「マイ コンピュータ」フォルダの中に、「リムーバブルディスク」のアイコンが新しく表示されたら、接続は完了です。

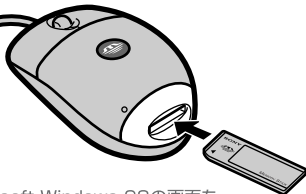
P ▶ 25

4

“メモリースティック”
を準備する

本機に画像が入った
“メモリースティック”を
入れます。

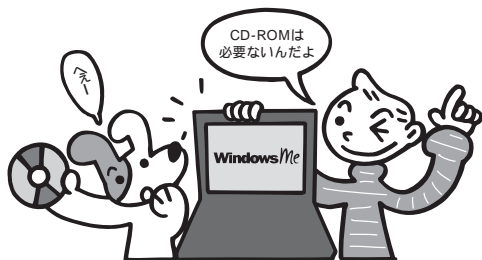
P ▶ 24



この取扱説明書では、Microsoft Windows 98の画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

Windows Me/XPをお使いのかたへ

付属のCD-ROM(SPVD-008 USBドライバー)を使ってUSBドライバーをインストールする必要はありません。Windows標準のドライバーで動作します。



パソコンの電源を入れる。

この段階では、本機をパソコンに接続しないでください。
アプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。



14ページの「2 2つのソフトウェアをパソコンにインストールする」へ

Windows XP をお使いのかたへ	ソフトウェアをインストールするときは、Administrator権限 / コンピューターの管理者でログオンしてください。
------------------------	--

1

USBドライバーを パソコンに インストールする



操作を
はじめる前に
ちょっと一言

この段階ではまだ本機をパソコンに接続しないでください。
USBドライバーは、付属のCD-ROM(SPVD-008 USBドライ
バー)に入っています。

インストールが終了するまでは、お使いのマウスは取りはずさないで
ください。インストールするときが必要です。お使いのマウスを取り
はずした場合は、キーボードでの操作となります。キーボードの操作
はご使用のOSのヘルプをご参照ください。

1

パソコンの電源を入れる。

この段階ではまだ本機をパソコンに接続しないでください。
アプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。

Windows 2000
をお使いのかたへ

USBドライバーをインストールするときは、
Administrator権限 / コンピューターの管
理者でログオンしてください。

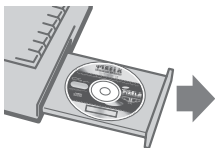


ご注意

ディスプレイの設定を必ず解像度800×600ドット以上、16ビットハイ
カラー以上(65000色以上)にしてください。解像度800×600ドッ
ト未満、256色以下ではインストールのタイトル画面が表示されません。

2

付属のCD-ROM(SPVD-008 USBドライバー)を、
パソコンのCD-ROMドライブにセットする。



しばらくすると、タイトル
画面が表示されます。

次のページへつづく

タイトル画面が表示されないときは以下の手順に従ってください

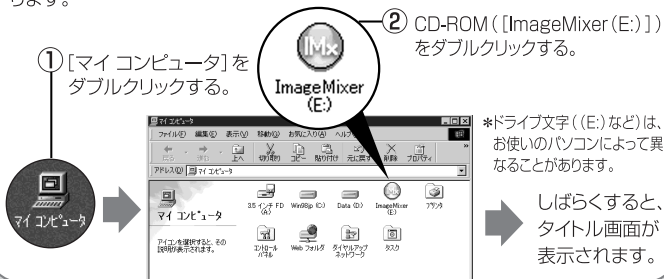
以下の画面はWindows 98のもので、お使いのOSによって画面表示は異なります。

① [マイ コンピュータ] をダブルクリックする。

② CD-ROM ([ImageMixer (E:)]) をダブルクリックする。

*ドライブ文字 ((E:)などは、お使いのパソコンによって異なることがあります。

しばらくすると、タイトル画面が表示されます。



3

タイトル画面の中の、[USB Driver] の部分に矢印 (マウスポインタ) を動かし、クリックする。



この部分をクリックする。

インストールウィザードプログラムが起動し、「InstallShieldウィザード」画面が表示されます。

4

[次へ] をクリックする。

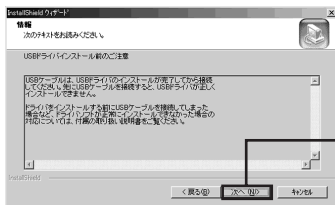


「次へ」をクリックする。

「USBドライバインストール前のご注意」画面が表示されます。

5

ご注意を読んでから、[次へ]をクリックする。



ご注意をよくお読みください。

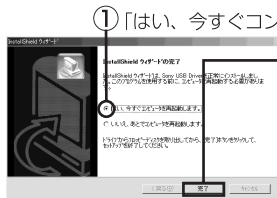
[次へ]をクリックする。

インストールが始まります。

6

画面の指示に従って、インストールウィザードプログラムを終了する。

*CD-ROMはCD-ROMドライブに入れたまま進んでください。



① 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選ぶ。

② [完了]をクリックする。

パソコンの電源が一度切れ、すぐに入ります（再起動）。再起動後に、USBドライバーが有効になります。

2

2つのソフトウェアを パソコンにインストールする

「Image Transfer」「PIXELA ImageMixer for Sony」
*本機はユーザー登録には対応しておりません。



ご注意

ディスプレイの設定を必ず解像度800×600ドット以上、16ビットハイカラー以上(65000色以上)にしてください。解像度800×600ドット未満、256色以下ではインストールのタイトル画面が表示されません。

Windows XP/2000
をお使いのかたへ

ソフトウェアをインストールするときは、Administrator
権限/コンピューターの管理者でログオンしてください。

Image Transfer

1

CD-ROMのタイトル画面を表示させる。

① [マイ コンピュータ] を
ダブルクリックする。



② CD-ROM ([ImageMixer (E:)]
をダブルクリックする。



*ドライブ文字 ((E:) など) は、
お使いのパソコンによって異
なることがあります。

しばらくすると、
タイトル画面が
表示されます。

- 2 タイトル画面の中の、[Image Transfer]の部分に矢印(マウスポインタ)を動かし、クリックする。

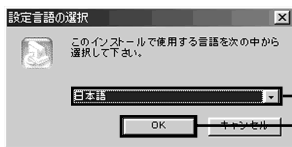


この部分をクリックする。



「設定言語の選択」画面が表示されます。

- 3 「日本語」を選んで、[OK]をクリックする。



① 「日本語」を選ぶ。

② [OK]をクリックする。



「InstallShieldウィザード」画面が表示されます。

- 4 画面の指示に従ってインストールする。



画面の指示をよく読みながら進んでください。

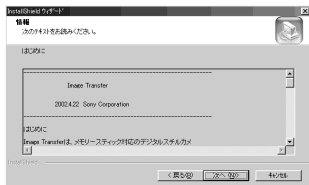


「使用許諾契約」の内容をよく読んでから「はい」をクリックしてください。

次のページへつづく

5

画面の指示に従って「次へ」をクリックし、インストールを完了する。



[完了] をクリックする。



タイトル画面が表示されます。

PIXELA ImageMixer for Sony

6

タイトル画面の中の、[PIXELA ImageMixer]の部分に矢印(マウスポインタ)を動かし、クリックする。



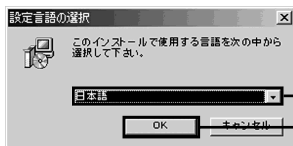
この部分をクリックする。



インストールウィザードプログラムが起動し、「設定言語の選択」画面が表示されます。

7

「日本語」を選んで、[OK]をクリックする。



① 「日本語」を選ぶ。

② [OK]をクリックする。

「PIXELA ImageMixer セットアップ」画面が表示されます。

8

画面の指示に従ってインストールする。



画面の指示をよく読みながら進んでください。

9

ユーザ情報を入力する。



① ユーザ名および会社名を入力する。

*会社名を入力する必要がない場合は、代わりにユーザ名を入力してください。

② [次へ]をクリックする。

プログラムファイルのコピーが終わるとReadmeファイル(メモ帳)が開きます。内容をよく読んでからメモ帳を閉じてください。

インストールウィザードプログラムの完了画面が出ます。

次のページへつづく

10

画面の指示に従って、インストールを完了する。



[完了] をクリックする。



この部分をクリックしてタイトル画面を閉じて、パソコンからCD-ROMを取り出してください。

➡ 手順14へ

お使いのパソコンにDirectX (8.0a以降のバージョン) がインストールされていない場合は「情報」画面が表示されます。手順11以降の手順に従ってDirectXをインストールしてください。

Windows XP DirectXをインストールする必要はありません。タイトル画面をお使いのかたは 画面を閉じて、パソコンからCD-ROMを取り出してください。

11

画面の指示に従って、DirectXをインストールする。



[OK] をクリックする。

➡ 「使用許諾契約」の内容をよく読んでから「はい」をクリックしてください。

12

[インストール]をクリックする。



➡ インストールが始まります。

13

以下の画面が表示されたことを確認して [OK] をクリックする。

[OK] をクリックする。

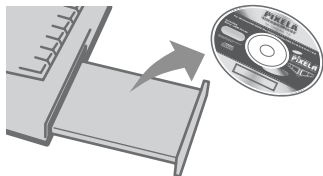


➡ パソコンの電源が一度切れ、すぐに入ります (再起動)。再起動後に、PIXELA ImageMixer for Sonyが使えるようになります。

*本機はユーザー登録に対応しておりません。

14

パソコンからCD-ROMを取り出す。



3 本機を パソコンにつなぐ



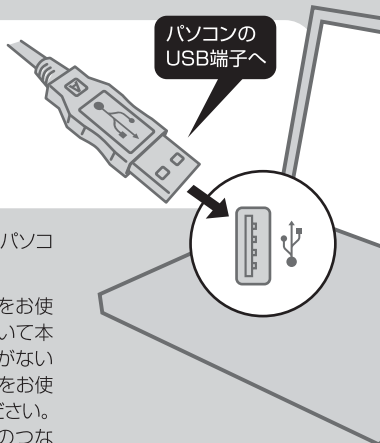
本機のUSBプラグとパソコンのUSB端子をつなぎます。

1

パソコンのUSB端子に、
本機のUSBプラグをつなぐ。

➡ パソコンが本機を認識し、
「新しいハードウェアの追加
ウィザード」が起動します。

- パソコンのUSB端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いて本機以外の機器を同時にUSB端子につながないでください。またデスクトップ型パソコンをお使いの場合は、本体のUSB端子をご使用ください。くわしくは、23ページの「推奨する本機をつなごうかた」をご覧ください。



ご注意

- ドライバーは2種類インストールされます。このため「新しいハードウェアの追加ウィザード」は2回起動します。途中で中断せず、以下の手順に従って最後までインストールを完了してください。
- お使いのパソコンによっては、Windows 98/98SEのCD-ROMが必要な場合があります。

Windows 2000/Me/XPをお使いのかたは

パソコンのUSB端子に、本機のUSBプラグをつなぐと、自動的にマウスドライバーのインストールが始まります。

23ページの「推奨する本機のつなぎかた」へ進んでください。

Windows 98/98SEをお使いのかたは

手順②へ進んでください。



2

[次へ]をクリックする。



[次へ]をクリックする。

3

[使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)]
を選び、[次へ]をクリックする。



① [使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)]を選ぶ。

② [次へ]をクリックする。

次のページへつづく

4

チェックを入れずに、[次へ] をクリックする。



[次へ] をクリックする。

インストールが始まります。「新しいハードウェアの追加ウィザード」がもう一度起動します。

5

画面の指示に従って、最後までインストールを完了する。



21、22ページの手順2~4と同様に操作してください。

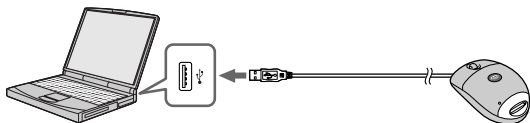
6

マウスが動作するか確認する。

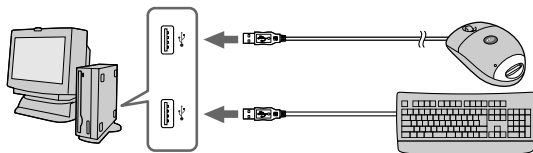
推奨する本機をつなぎかた

以下のようにつないだ場合に、本機の動作を確認しています。

パソコン本体のUSB端子に本機をつなぎ、他のUSB端子には何もつないでない場合



パソコン本体の片方のUSB端子にUSBキーボードをつなぎ、もう1つのUSB端子に本機をつないだ場合



ご注意



- Windows環境、Macintosh環境とも、1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合、同時にお使いになるUSB機器によっては、動作を保証いたしません。
- 1台のパソコンに本機以外の“メモリスティック”機器を接続して、2つ以上の“メモリスティック”に同時にアクセスすることはできません。本機の“メモリスティック”を抜くか、他の機器の電源を切ってください。
- 本機は必ずパソコン本体のUSB端子に接続してください。キーボードやUSBハブなどを経由して接続している場合は、動作を保証いたしません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

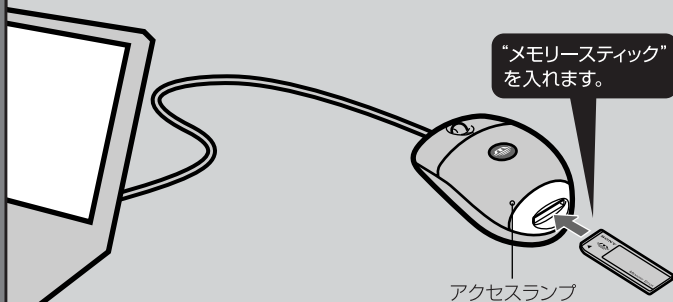
4

“メモリースティック”を準備する



“メモリースティック”の向きを確かめて、本機に“メモリースティック”を入れる。

➡ はじめてお使いになるときのみ、自動的に“メモリースティック”用ドライバーのインストールが始まります。



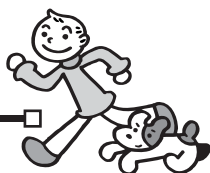
本機に“メモリースティック”を入れると、本機のアクセスランプが点灯または点滅します。

アクセスランプは

“メモリースティック”にアクセスしているときに点灯または点滅します。

5

接続が完了したことを確認する



1

「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。



「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

2

新しく認識された「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されていることを確認する。



リムーバブル
ディスク (F:)

この「リムーバブル ディスク (F:)」は、パソコンに接続した本機を示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字 ((F:) など) は異なることがあります。

「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されたら、接続は完了です。
「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。



Windows XPでは、「リムーバブル ディスク」の代わりに「Sony Memory Stick」のアイコンが表示されます。

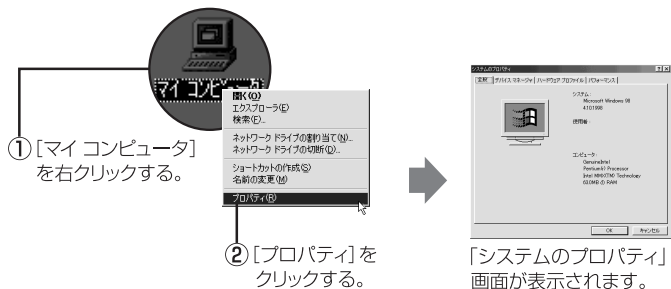
表示されたかたは30ページへ進んでください。

リムーバブル ディスクが表示されないときは

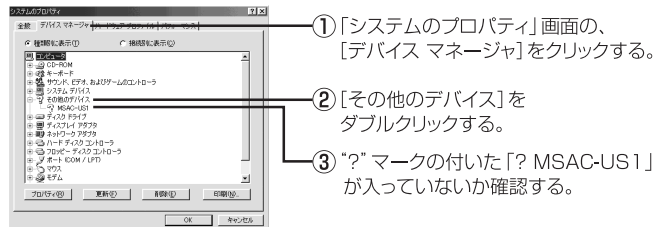
すでに別のUSBドライバーがインストールされている可能性があります。本機をパソコンにつないで、本機に“メモリースティック”を入れてから、以下の方法をお試しください。

Windows 98/98SEをお使いの場合

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。



2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。



3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「その他のデバイス」の中に「? MSAC-US1」が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。

以下の手順で削除します。

⚠ 「? MSAC-US1」以外は削除しないでください。

- ① 「? MSAC-US1」をクリックする。
- ② [削除] をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。
- ③ [OK] ボタンをクリックする。削除されます。
- ④ 「システムのプロパティ」画面を閉じる。
- ⑤ 本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて11ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。



ご注意

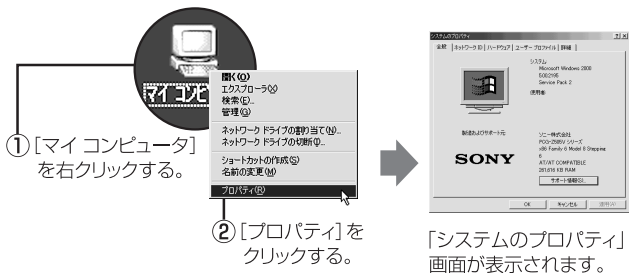
- 「? MSAC-US1」以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。
- 正常にインストールされた場合は「MSAC-US1」と表示されますが、問題はありませぬ。

リムーバブル ディスクが表示されないときは (つづき)

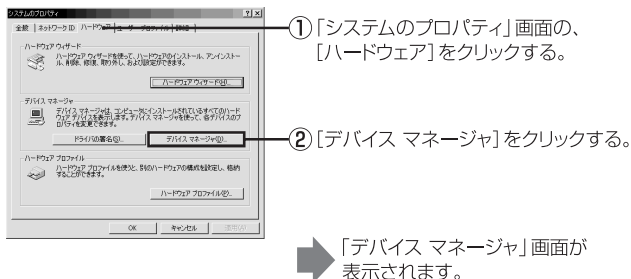
Windows 2000をお使いの場合

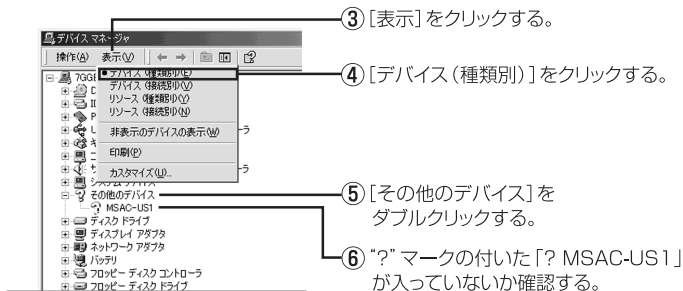
AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログインしてください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。



2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。





3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「デバイス (種類別)」の中の「その他のデバイス」の中に「? MSAC-US1」が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。以下の手順で削除します。

⚠ 「? MSAC-US1」以外は削除しないでください。

- ① [? MSAC-US1] を右クリックする。
- ② [削除] をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。
- ③ [OK] ボタンをクリックする。削除されます。
- ④ タスクトレイの中の [ハードウェアの取り外しまたは取り出し] アイコンをクリックする。(41ページ)
- ⑤ 本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて11ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールします。



ご注意

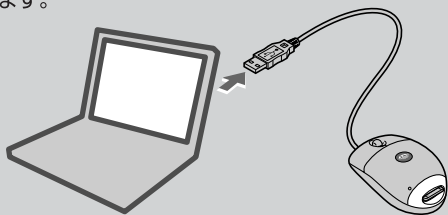
- 「? MSAC-US1」以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。
- 正常にインストールされた場合は「MSAC-US1」と表示されますが、問題はありません。

6

“メモリースティック”に記録した画像データをパソコンにコピーする

本機をパソコンから取りはずすと、パソコンが本機を認識しなくなり、「リムーバブル ディスク (“メモリースティック”)」に入っている画像データをパソコンで見ることができなくなります。

“メモリースティック”に入っている画像データをパソコンにコピーしておけば、本機をつないでいなくても画像データを見たり加工したりすることができます。



本機を取りはずすと、「リムーバブル ディスク」アイコンは見えなくなります。



Windows XPをお使いのかたへ Windows XPでは、「リムーバブル ディスク」の代わりに「Sony Memory Stick」のアイコンが表示されます。

Image Transferを使ってコピーする

パソコンに接続した本機に“メモリースティック”を挿入すると、Image Transferが起動します。

Windows 98/98SE/2000/Meをお使いのかたは



「Image Transfer」が起動し、画像が自動的にコピーされます。コピーが完了すると「Image Mixer」が自動起動し、画像一覧が表示されます。



- 通常は「マイドキュメント」フォルダ内に「Image Transfer」、「日付」フォルダが作成され、その中にすべてコピーされます。
- 「Image Transfer」の設定は設定画面で変更できます。

Windows XPをお使いのかたは

Windows XPでは、OS側の自動再生ウィザードが起動するように設定されています。以下の手順で設定を解除してください。

*2回目以降、画像を取り込むときは不要です。

1

パソコンに接続した本機に、“メモリースティック”を挿入する。

次のページへつづく

2

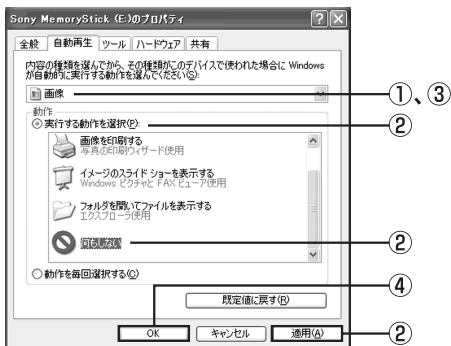
[スタート] → [マイ コンピュータ] をクリックする。

3

[Sony MemoryStick] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする。

4

設定を解除する。



- ① 「内容の種類」を [画像] にする。
- ② 「動作」の [実行する動作を選択] をチェックして [何もしない] を選び、[適用] をクリックする。
- ③ 「内容の種類」を [ビデオファイル] と [混在したコンテンツ] にして、手順②を行う。
- ④ [OK] をクリックする。

「プロパティ」画面が閉じます。

5

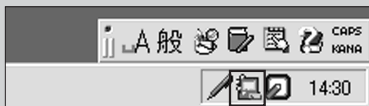
“メモリースティック”を一度抜き差しする。

➡ Image Transferが自動起動し、パソコンに自動的にコピーされます。

Image Transferの設定を変更するには

タスクトレイのImage Transferのアイコンを右クリックし、[設定画面を開く]を選んでください。

コピー画面から設定ボタンを押した場合は、基本の設定のみ変更できます。



ここを右クリック

Image Transferの基本の設定を変更する場合

- ファイルのコピー先 -----> 1
- Image Transferを自動的に起動する -----> 2
- コピーした画像を表示させる -----> 3
- 転送中の画像の表示 -----> 4

Image Transferのコピーの設定を変更する場合

- コピーするファイル -----> 5
- 同じファイルのコピー -----> 6

Image Transferの削除の設定を変更する場合

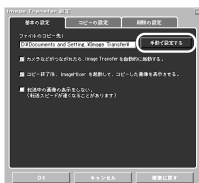
- 削除するファイル -----> 7

次のページへつづく

1 ファイルのコピー先を指定する

コピー先を任意に設定できます。

- [手動で設定する] をクリックしてください。




コピーしたいフォルダを
選んでください。

2 Image Transferを自動的に起動する

パソコンに接続した本機に“メモリースティック”を挿入したときに、Image Transferを自動的に起動するように設定することができます。



チェックボックスをはずした場合、Image Transferを起動したいときはデスクトップのImage Transferのアイコン  をダブルクリックしてください。

3 コピーした画像をImageMixerで表示する

コピーした画像をImageMixerで表示するかどうかを設定できます。



チェックボックスをはずした場合は、画像のコピーだけを行います。

4 パソコンに転送中の画像を表示するかどうかを指定する

Image Transferでパソコンに画像を転送中に、コピーしている画像を表示するかどうかを設定できます。



チェックボックスにチェックを入れると、転送中に画像を表示しません。また、転送スピードは若干速くなります。

5 コピーするファイルを選ぶ

“メモリースティック”に入っているファイルすべてをコピーするか画像ファイルのみコピーするかを選ぶことができます。



6 同じファイルをコピーするかどうかを指定する



同じファイルを検索する範囲や条件を指定し、コピーするかどうかを設定したり選んだりすることができます。

チェックボックスのチェックがはずれていると、[コピーするファイル]の条件に当てはまるファイルがコピーされます。

次のページへつづく

6 (つづき)

- ファイルを検索する範囲



- 同じファイルとして認識される条件



7 削除するファイル

コピーした後に、“メモリスティック”に入っているファイルを削除するかどうかを選ぶことができます。

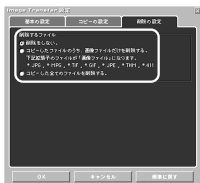


Image Transferを削除するには

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]から「Image Transfer」を削除してください。

■■■■■ Image Transferを使わずにコピーする ■■■■■

ここではパソコンの「マイ ドキュメント」というフォルダの中に新しいフォルダを作り、静止画データが入っているフォルダをコピーする場合を例にして説明します。

MPEG動画データなどの場合も、コピーの手順は同じです。データの保存先とファイル名については、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

1

「マイドキュメント」フォルダの中に新しいフォルダを作る。

① [マイドキュメント] をダブルクリックする。

② [ファイル] → [新規作成] → [フォルダ] の順にクリックする。

③ 新しく作ったフォルダに名前をつける(例:「運動会」)。(他のフォルダと同じ名前はつけないように注意してください)



2

「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。



[マイ コンピュータ] をダブルクリックする。

この「リムーバブル ディスク(F:)」は、パソコンに接続した本機を示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字(F:)などは異なることがあります。

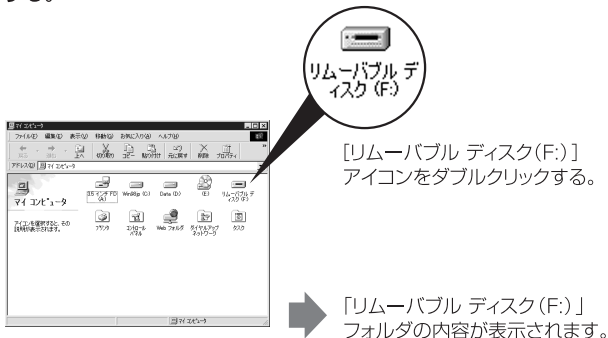


「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

次のページへつづく

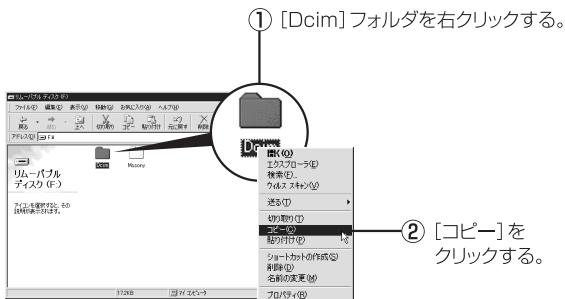
3

新しく認識された [リムーバブル ディスク(F:)] をダブルクリックする。



4

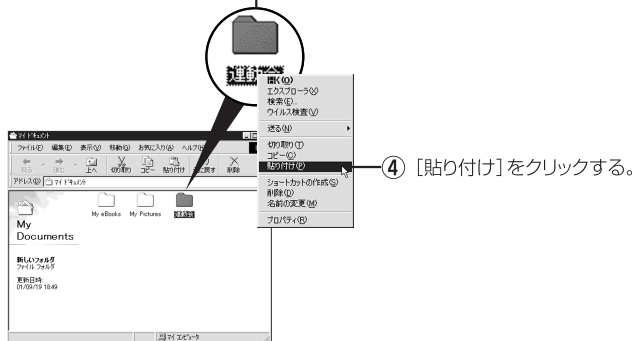
「Dcim」フォルダを、手順1で作った新しいフォルダにコピーする。



*フォルダの名前は、お使いの“メモリースティック”によって異なります。

4 (つづき)

③ 新しく作ったフォルダ(この例では「運動会」フォルダ)を右クリックする。



➡ 新しく作ったフォルダ(この例では「運動会」フォルダ)の中に、静止画データが入っているフォルダがコピーされます。



コピー先のフォルダの中に、コピーしようとしているフォルダ(本文中では「Dcim」フォルダ)と同じ名前のフォルダがすでに入っている場合、コピー先のフォルダ(「Dcim」フォルダ)の名前を変更してからコピーしてください。フォルダの上書きはされません。

画像データをパソコンで見するには

30～39ページの手順に従って画像データをパソコンにコピーしたら、さっそく画像データを開いてみましょう。ここでは、「運動会」フォルダにコピーしてある静止画データを開く場合を例に説明します。

1 「マイドキュメント」フォルダの中の「運動会」フォルダをダブルクリックする。



「運動会」フォルダをダブルクリックする。



「運動会」フォルダの内容が表示されます。

2 以下のフォルダをダブルクリックする。



Dcim



100msdcf

「Dcim」フォルダをダブルクリックする。

「100msdcf」フォルダをダブルクリックする。

3 見たい画像データをダブルクリックする。



見たい画像をダブルクリックする。



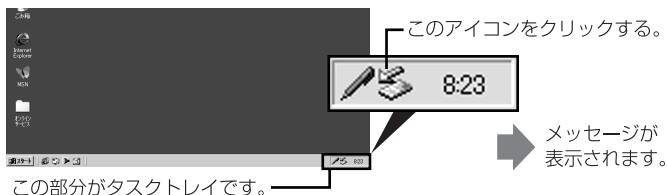
画像が開きます。

画像データのコピーが終わったら

Windows Me/2000/XPをお使いのかたは、画像データのコピーが終わったら、本機から“メモリスティック”を取り出したり、パソコンから本機を取りはずしたりする前に、必ず以下の手順に従って操作してください。

- 以下の画面はWindows Meのもので、お使いのOSによって画面表示は異なります。
- Windows 98/98SEをお使いのかたは、以下の手順は必要ありません。

1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、[ハードウェアの取り外し]アイコンをクリックする。

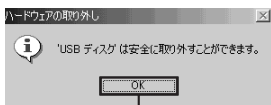


2 [USBディスクドライブ (F:) の停止] (Windows XPでは、[Sony Peripheral-ドライブ (F:) を安全に取り外します]) をクリックする。



*ドライブ文字 ((F:) など) は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

3 [OK] をクリックする。



[OK] をクリックする。

これで、本機から“メモリスティック”を取り出したり、パソコンから本機を取りはずしたりしても安全な状態になりました。



Macintoshを お使いの場合

Mac OS 9.1/9.2/Mac OS X (v10.0/v10.1) をお使いのかたは、USBドライバーをインストールする必要はありません。
本機をパソコンに接続するだけで、ドライブとして認識します。



ご注意

- Image Transferには対応していません。
- PIXELA ImageMixer for SonyはMac OS Xには対応していません。

USBドライバーをパソコンにインストールする

Mac OS 8.5.1/8.6/9.0をお使いの場合

以下の手順に従って操作してください。

- ① パソコンの電源を入れる。
- ② 付属のCD-ROM (SPVD-008 USBドライバー) を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。
しばらくすると、アプリケーションソフトウェアの画面が表示されます。
- ③ アプリケーションソフトウェアの画面から、USB Driverのボタンをクリックする。
- ④ OSが入っているハードディスクのアイコンをダブルクリックする。
- ⑤ ④で開いたウィンドウの中にある「システムフォルダ」のアイコンの上に、
③で開いたウィンドウから、以下の2つのファイルをドラッグ・アンド・ドロップする。
 - Sony Peripheral USB Driver
 - Sony Peripheral USB Shim
- ⑥ 「機能拡張フォルダに入れますか?」と表示されたら、[OK]をクリックする。
USBドライバーがパソコンにインストールされます。
- ⑦ アプリケーションソフトウェアの画面を閉じる。
- ⑧ パソコンからCD-ROMを取り出す。
- ⑨ パソコンを再起動する。
- ⑩ 本機のUSBプラグをパソコンのUSB端子につなぐ。

“メモリースティック”を入れる

“メモリースティック”は、パソコンが起動してから本機に入れてください。パソコンが本機を認識して、デスクトップに“メモリースティック”のアイコンが表示されます。(お使いのOSによって、表示されるアイコンは異なります。) これで、“メモリースティック”を使える状態になります。



ご注意

“メモリースティック”のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

“メモリースティック”を取り出す

“メモリースティック”を取り出すときは、以下の手順に従って操作してください。

Mac OS 8.5.1/8.6/9.0/9.1/9.2をお使いの場合

- ① 本製品を使用しているソフトウェアを閉じる。
- ② 本機のアクセスランプが点灯していないことを確認する。
- ③ “メモリースティック”アイコンを「ゴミ箱」に捨てる。または、“メモリースティック”アイコンを選んだ状態にして、画面左上の[特別]メニューの[取り出し]を選ぶ。
- ④ 本機から“メモリースティック”を取り出す。

Mac OS X (v10.0/v10.1)をお使いの場合

“メモリースティック”を取り出す前に、必ずパソコンの電源を切ってください。

“メモリースティック”の中のフォルダがコピーできないときは

“メモリースティック”の中のフォルダをまとめて一度にパソコンにコピーしようとする、コピーできない場合があります。その場合は、フォルダを開いてその中のファイルだけをコピーするようにしてください。

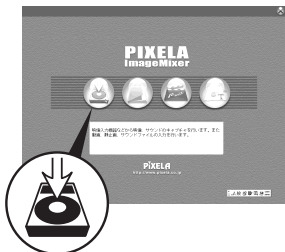
- 本機とパソコンのつながりかたについては、23ページの「推奨する本機のつながりかた」をご覧ください。


付属ソフトウェアを使って画像編集を楽しみましょう
画像をパソコンに取り込んで編集しよう!

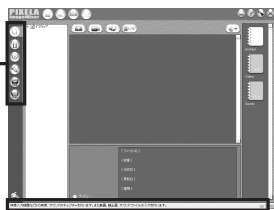
PIXELA ImageMixer for Sony

編集素材をパソコンに取り込む

“メモリースティック”の画像から、素材として使いたい部分をパソコンに取り込みます。取り込みは、入力モード画面で行います。



メインセクタ画面の  ボタンをクリックして、入力モード画面を表示します。



ステータスバー

マウスポインタが重なっているアイコンやボタンなどの機能の説明が表示されます。

入力モードセクタ

パソコンに取り込む素材に合わせて入力モードを選びます。

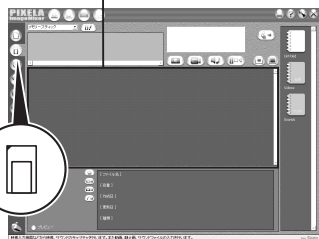





PIXELA ImageMixer for Sonyに関するお問い合わせは

PIXELA ImageMixer for Sonyは株式会社ピクセラ社製です。
お問い合わせは株式会社ピクセラ社までお願いいたします。

“メモリースティック”の画像を取り込むには

ファイルサムネール一覧ウィンドウ



- ① 入力モードセクタの  ボタンをクリックする。
- ②  ボタンをクリックして、“メモリースティック”の中の画像をファイルサムネールに一覧させる。
- ③ 取り込みたい画像をクリックする。
- ④ 取り込み先のアルバムをクリックする。
- ⑤  ボタンをクリックする。

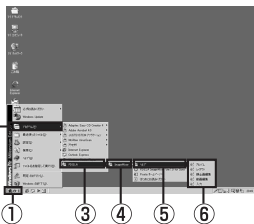


ご注意

画像取り込み中は音は出ません。

編集方法についてはオンラインヘルプをご覧ください

PIXELA ImageMixer for Sonyには、くわしい操作方法がわかるオンラインヘルプ(画面上で読む取扱説明書)が用意されています。



- ① [スタート] →
- ② [プログラム] →
- ③ [PIXELA] →
- ④ [ImageMixer] →
- ⑤ [ヘルプ] →
- ⑥ 読みたい内容のヘルプの順に開くと、オンラインヘルプが表示されます。

株式会社ピクセラ ユーザーサポート

TEL:072-224-0181 (受付時間:9:00~17:00。年末、年始、祝日を除く)
PIXELA ImageMixerホームページ:<http://www.ImageMixer.com/>

マウスの使いかた



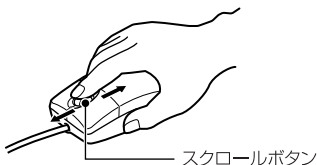
本機には画面を上下に移動させたり、拡大・縮小させるのに便利なスクロールボタンが付いています。以下の3つの機能(スクロール・オートパンニング・ズーミング)を使うことができます。

ご注意



- アプリケーションソフトウェアによっては、スクロール・オートパンニング・ズーミング機能が使用できないことがあります。くわしくは、それぞれのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
- スクロール・オートパンニング・ズーミング機能はMacintoshには対応していません。

■ **スクロール**……画面が上下にスクロールします。図のように、スクロールボタンを前後に倒します。



● 上下方向かんたんスクロール

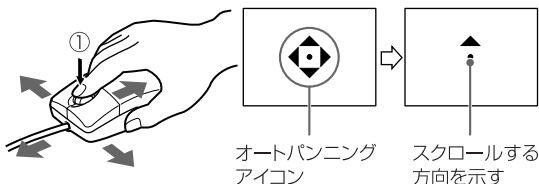
アプリケーション上で、上下スクロールバーが表示されているときに、スクロールボタンを前方または後方に倒す。ウィンドウが上下方向にスクロールします。

● 上下方向オートスクロール

アプリケーション上で、上下スクロールバーが表示されているときに、スクロールボタンを前方または後方に倒したままにする。ウィンドウが上下方向にスクロールし続けます。

■オートパンニング……画面が上下左右に動きます。図のように、本機を前後左右に動かします。

- ① スクロールボタンを押し下げて、スクロールバー上にオートパンニングアイコンを表示させる。
- ② スクロールしたい方向に本機を動かす。
大きく動かすと、すばやくスクロールします。
小さく動かすと、ゆっくりスクロールします。



オートパンニングアイコンを元に戻すには

スクロールボタンをもう一度押すか、左または右ボタンをクリックしてください。元に戻ります。

■ズーミング……アプリケーションの画面を拡大・縮小します。

キーボードの **[Ctrl]** キーを押しながらスクロールボタンを前後に倒す。

スクロールボタンを前方に倒すと、画面が拡大します。

スクロールボタンを後方に倒すと、画面が縮小します。

“メモリースティック”について

“メモリースティック”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。

“メモリースティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの一つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

“メモリースティック”には、一般の“メモリースティック”と、著作権保護技術(“マジックゲート”*)を搭載したタイプの“メモリースティック”があります。

* “マジックゲート”は、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

また、標準の“メモリースティック”に対し、約1/3の小型化、約1/2の軽量化を実現した“メモリースティック デュオ”もご使用いただけます。

“マジックゲート メモリースティック”について

“マジックゲート メモリースティック”は、画像や音楽を記録できます。“マジックゲート メモリースティック”の中にある著作権で保護された音楽のデータを、本機からパソコンに取り込むことはできません。また、パソコンの中にある著作権保護されたデータを、本機を使って“メモリースティック”に取り込むこともできません。

“メモリースティック デュオ”を使うときは

- “メモリースティック デュオ”を本機で使用する場合は、必ず“メモリースティック デュオ”に付属のメモリースティック デュオ アダプターに装着したうえでご使用ください。
- “メモリースティック デュオ”をメモリースティック デュオ アダプターに入れるときは、正しい挿入方向をご確認ください。
- “メモリースティック デュオ”をメモリースティック デュオ アダプターに装着して本機でご使用になるときは、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- メモリースティック デュオ アダプターに“メモリースティック デュオ”が装着されていない状態で、“メモリースティック”対応機器に挿入しないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じることがあります。



“メモリースティック”を使うときは、以下の点にご注意ください。

アクセスランプが点灯または点滅中は“メモリースティック”を抜かないでください。データが壊れることがあります。

“メモリースティック”の フォーマット（初期化）とは？



“メモリースティック”に記録してあるデータをすべて消去することです。パソコンでフォーマットした“メモリースティック”については、ハンディカムなどでの動作を保証いたしません。“メモリースティック”対応機器で使用するときの互換性を保つために、ハンディカムなど、ご使用になる機器でフォーマットしてください。



パソコンで“メモリースティック”を 使うときは

“メモリースティック”に入っているデータを圧縮しないでください。圧縮されたデータは使用できなくなります。



故障かな? と思ったら

症状	原因/対処
「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されない。	<ul style="list-style-type: none">● 正しくつないでいない。 ➡ 正しくつなく。(20ページ)● パソコンのUSB端子に本機以外の機器をつないでいる。 ➡ 本機以外のUSB機器を取りはずす、または電源を切る。● 付属のCD-ROMから「Setup」を実行していない。 ➡ CD-ROMの中の「Setup」を実行する。
“メモリースティック”用ドライバーがインストールできない。	<ul style="list-style-type: none">● 本機に“メモリースティック”が挿入されていない。 ➡ “メモリースティック”の向きを確かめて、本機に挿入する。(24ページ)
スクロールやズームングができない。	<ul style="list-style-type: none">● お使いのアプリケーションソフトウェアがスクロール・ズームング機能に対応していない。 ➡ お使いのアプリケーションソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。● 他のマウス用ソフトウェアが有効になっている。 ➡ 他のマウス用ソフトウェアを削除する。● Macintoshにつないでいる。 ➡ スクロール・オートパンニング・ズームング機能はMacintoshには対応していません。
スタンバイ状態やスリープ状態から復帰できない。	<ul style="list-style-type: none">● “メモリースティック”が挿入された状態で、スタンバイ状態やスリープ状態に入った。 ➡ “メモリースティック”を本機から取り出してから、再度挿入する。
パソコンが立ち上がらない。	<ul style="list-style-type: none">● “メモリースティック”を挿入したままパソコンを起動した。 ➡ “メモリースティック”を本機から取り出してから、再起動する。

主な仕様

マウス

- インターフェース：USBインターフェース
- センサー：光学式
- 転送速度：最大1.5Mbps
- 分解能：400cpi
- スイッチ：2ボタン・スクロールボタン
- 消費電流：動作時 最大100 mA
待機時 最大500 μ A

メモリースティックリーダー/ライター

- インターフェース：USBインターフェース
- 転送速度：最大12Mbps
- “メモリースティック” アクセス速度：約6.4Mbps（読み込み時）
（*Sony VAIO PCG-747にて確認）
- 消費電流：動作時 100 mA
待機時 最大500 μ A

電源部、その他

- 動作電圧：4.75V - 5.25V（バスパワー対応）
- 最大外形寸法：約62 × 36 × 110mm（幅 × 高さ × 奥行き）
- 本体質量：約120g（“メモリースティック”を含まず）
- 使用条件：0℃~40℃（結露のないこと）

USBドライバー

<Windows>

- 対応OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional
上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
- * 上記のOS内でもアップグレードした場合は動作保証いたしません。
- CPU：MMX Pentium 200MHz以上
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ
- * “メモリースティック”内の動画再生には、Windows Media Playerがインストールされていることが必要です。
- * Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional ではUSBドライバー（CD-ROM）のインストールは必要ありません。

<Macintosh>

- 対応OS：Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0 / 9.1 / 9.2 / Mac OS X (v10.0/v10.1)
が工場出荷時にインストールされているMacintosh
- * ただし、Mac OS 8.6が工場出荷時にインストールされている“iBook”、“Power Mac G4”、“CD-ROMドライブがスロットローディングのiMac”はMac OS 9.0/9.1にアップデートしてご使用ください。

- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ
- * “メモリースティック”内の動画再生には、QuickTime 3以降が必要です。
- * Mac OS 9.1 / 9.2 / Mac OS X (v10.0/v10.1)ではUSBドライバー (CD-ROM)のインストールは必要ありません。

Image Transfer / PIXELA ImageMixer for Sony


- * PIXELA ImageMixer for SonyはMac OS Xに対応していません。
- * Image TransferはWindowsにのみ対応しております。

<Windows>

- 対応OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional
- CPU：MMX Pentium 200MHz以上
- 必要なソフトウェア：DirectX 8.0a以降 (DirectXテクノロジーに対応しておりますので、ご使用の際はDirectXが組み込まれている必要があります)
- メモリー：64MB以上 (128MB以上を推奨)
- ハードディスク：インストールに必要なディスク容量：約200MB / 推奨するハードディスクの空き容量：1GB以上 (編集する画像ファイルサイズにより異なります)
- ディスプレイ：4MBのVRAMを搭載したビデオカード、解像度800×600ドット以上、16ビットハイカラー以上 (65000色以上)、DirectDrawドライバー対応
- サウンドカード：16ビットステレオサウンドカードおよびスピーカー
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ

<Macintosh>

- 対応OS：Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0 / 9.1 / 9.2 (Mac OS X (v10.0/v10.1)には対応していません)
- メモリー：64MB以上
- 必要なソフトウェア：QuickTime 4以降
- ハードディスク：インストールに必要なディスク容量：約100MB / 推奨するハードディスクの空き容量：1GB以上 (編集する画像ファイルサイズにより異なります)
- ディスプレイ：解像度800×600ドット以上、32000色以上
- その他必要な装置：CD-ROMドライブ

“Memory Stick” (“メモリースティック”)、 “MagicGate Memory Stick” (“マジックゲートメモリースティック”)、 “Memory Stick Duo” (“メモリースティック デュオ”)、および  はソニー株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows MediaはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Macintosh、iMac、Mac OS、QuickTimeはApple Computer, Inc.の商標です。

QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。

QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。

MMX、PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

アフターサービス



調子が悪いときは…

まずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

デジタルイメージングカスタマーサポートのホームページのご案内

パソコンとの接続方法や、最新サポート情報をご案内するホームページです。ぜひご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/support-di/>

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター（この取扱説明書の裏表紙をご参照ください）にご相談ください。

部品の保有期間について

当社では、メモリースティックリーダー/ライターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型式：MSAC-US7
- 故障の状態：できるだけくわしく
- 購入年月日
- ご使用環境：ご使用のパソコンの機種名
OSのバージョン
メモリー容量
ハードディスクなどの容量
ご使用のポート
一緒にお使いのアプリケーションソフトウェア名

□ サポート情報は

デジタルイメージングカスタマーサポート
<http://www.sony.co.jp/support-di/>

□ テクニカルインフォメーションセンター

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

電話：0564-62-4979

受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時（ただし、年末、年始、祝日を除く）

お電話される際に、本機の型名（MSAC-US7）をお知らせください。より迅速な対応が可能になります。